

裏紫都子が語る
「明治維新を考え直す」 開講

2018.05.23～ 茨木市福祉文化会館他

2018年は幕末維新150年の節目の年、幕末維新はドラマや映画、小説などでよく知られていますが、今回「明治維新を考え直す」は薩長中心の英雄史観や何が起こった、何があったという、事件中心ではなくどうしてこんなに大きな革命がおこったかという思想的な裏面史を辿る講座で、裏紫都子先生の絶大な人気の下、5月23日（水）ONCC初の午前と午後のダブル講座が満席でスタートしました。

猪谷理事長の挨拶の後、初回のテーマは「外圧の高まり日本神国論と民族主義の台頭」第一声は教育勅語の暗唱、続いて神国論を、ルーツである日本書紀から現代に至る経緯をたどりつつ、幕末維新の政治、文化、学問などを時代背景と人物像からユーモアを交え約2時間タップリ、興味深く聞いていただけたことと思います。

それにしても、午前午後合わせて約4時間立ち姿でレジュメをほとんど見ることなく 笑いとドヨメキを誘いつつストーリーを語られる先生のパワー、驚きの一言でした。



裏紫都子先生



